



提出順	13	発言順	7	令和5年2月20日
				(前)・午後 8時35分受領

( 2枚中 No.2 )

令和 5年 2月 20日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 橋本 裕二

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 (                      )		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 (                      )		
質問事項	デマンド交通あづみんの発展について		
質問の要旨 (具体的に記載してください)  1. 公共交通機関として、あづみんの運行便数を増やす必要があるのではないか (特に穂高エリア)。便数を増やさず運行効率を上げられる余地はあるか。  2. あづみんは利用率のみならず公共交通としての認知度も低いようであるが、一方、地域公共交通計画案や総合計画においても利用者を大幅に増やす野心的な目標はない (人口に占める実利用者の割合： 2027年度目標 2.5%以上)。あづみんのより一層の広報をお願いしたい (初回利用者に対しアプリ内で「お試し無料チケット」を配布、ポスターの掲示、車体デザインのリニューアル)。利用者を積極的に増やせないジレンマがあるのであれば伺いたい。  3. 土曜便は今後実現するのか。日曜祝日の運行はどうか。  4. 運転が苦手な観光客にとっては、通年天候に左右されずに利用できる自由度の高い公共交通はタクシー以外ではあづみん。観光客向けの展開は進んでいるか。			